

日本財団ROADプロジェクト
「東北地方太平洋沖地震災害にかかる支援活動助成」事業完了報告書

担当者 齋藤 千英

1. 活動期間 平成23年4月11日～7月29日
2. 支援対象 震災及び原発被災者・避難者・自宅退避者への支援
3. 支援内容

①避難所に居る聴覚障害者の要望を聞き、支援物資を調達して届けた。当初は、何処に避難しているか連絡を取るのに時間を要したが、5月には県外にも訪問することが出来た。

②上記活動で、聴覚障害者が如何に情報不足状況にあるかわかる。手話が吹き出てくることに支援活動の大切さを実感。

③3つの避難区域に続き、飯舘村の放射線量が高い事による新たな避難。説明会へ手話通訳者の派遣をすると共に、一気に各地から「放射能に関する」相談が寄せられる。

④放射能に関する情報を聞き、福島県に学習会講師の派遣協力を要請。県内7ヶ所で聴覚障害者を対象とした学習会を開催。食物への安全摂取や生活上の注意等情報を得る。

⑤6月に入り、少し落ち着いたかと思った頃、今まで把握していなかった聴覚障害者が支援活動を続けていく中で分かり、会員を中心とした活動の限界さを知らされる。

⑥聴覚障害者全員の状況が知りたいと、各自治体に情報提供をお願いするが、個人情報の問題で実態調査は一次断念。引き続き手探りで支援を続ける。

⑦7月になり、みんなに笑顔になって元気に前に進んでほしいという思いで、震災後初めての県集会を開く。そのための会場確保や内容企画など、通常の相談対応や支援活動に加え、忙しくなったものの、皆が顔緒を合わせたことはこの後の活動に励みとなる。

※ 当初の予想をはるかに超えた今もまだまだ、支援活動は続いています。

「東北地方太平洋沖地震災害にかかる支援活動助成」決算報告書

(収入)

科目	項目	決算額	内 訳
賃金	賃金	945,000	日本財団から
合計		945,000	

(収入)

科目	項目	決算額	内 訳
賃金	4月分	176,400	4/11~4/28 (14日×7h×@900)×2人
	5月分	239,400	5/2~5/31 (19日×7h×@900)×2人
	6月分	277,200	6/1~6/30 (22日×7h×@900)×2人
	7月分	252,000	7/1~7/29 (20日×7h×@900)×2人
合計		945,000	